

殺菌効果試験

1 依頼者

株式会社 ドゥリーム・ドゥ

2 検 体

スーパードリーム F-1

3 試験目的

検体の殺菌効果を試験する。

4 試験概要

検体にメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) の菌液を添加，混合し (以下「試験液」という。)，室温で30秒並びに1及び5分間作用させた後，菌の生死を判定した。

なお，あらかじめ予備試験を行い，試験菌の生死の判定方法について検討した。

5 試験結果

結果を表-1に示した。

なお，検体1白金耳量 (約10 μ l) をSCDLP培地10 mlに接種することにより，検体の影響を受けずに試験菌の生死の判定ができることを予備試験により確認した。

表-1 試験液の殺菌効果試験結果

試験菌	添加菌液の 生菌数 (/ml)	生育の有無		
		30秒後	1分後	5分後
MRSA	1.8×10^8	—	—	—

— : 菌の生育を認めず

作用温度 : 室温